

# グローバル技術科学アーキテクト養成コース (GAC) 2019年度 学部1年生

## 大学



豊橋技術科学大学は私の第一志望大学です。合格して、本当に嬉しいです。初めて大学の生活を経験するから、いろいろなことが分かりませんでした。ですが、先生と先輩のおかげで、今の私はもう大学の生活が慣れてきました。大学に入り、いろいろな人と知り合いました。大学生活は本当に楽しいです。  
(LIEW CHI WEI: マレーシア)

大学内にたくさんのサークルがあって、イベントもある。自分にも毎週バドミントンまたはサッカーを楽しんでいる。こちらの大学ではベトナムの留学生も少なくない。だから、試験の後、海に行くとかパーティーをすとかはよくする。それで、生活が豊かになった。技科大を選ぶのは間違いないと思う。  
(NGUYEN VAN TAI: ベトナム)

豊橋へ来る前、私は少し心配していました。しかし、ここに来た後、大学生活に対する私の印象は完全に変わりました。14%以上の留学生がいて本当に驚いています。大学の先生方やスタッフはとても親切で、いつも学生の面倒を見ます。彼らは学生を家族のように扱います。私は自分の大学が家のように感じています。講義には英語と日本語の両方を使用します。試験やレポートは英語または日本語でも提出できます。ほとんどの人がここで英語を話すことができるため、この大学は留学生にとっても親切で勉強には最高の場所だと思います。GACプログラムの学生も4年間寮を取得することができます。これもこの大学の非常に良い点です。  
(SHAHAB RANA MUHAMMAD: パキスタン)



# グローバル技術科学アーキテクト養成コース (GAC) 2019年度 学部1年生

## 学業

勉強について、一年生にとってはストレスがなくて、だんだん勉強と生活に慣れてきた。バイリンガル授業を行っていて、寮でも日本人と話すので、言語力も改善できると思う。入学したとき、留学生は誰にもチューターがいて助けてもらった。先生と先輩たちはたくさんのことを熱心に案内してくれた。  
(NGUYEN VAN TAI: ベトナム)

授業はほとんど英語でやりますので英語が苦手な私にとって、大変なことでした。今、私は英語の勉強を特に頑張っています。他の国の留学生との会話は基本的に英語なので、もっと上手くコミュニケーション取れるように上達したいと思っています。授業のレポートやアルバイトなどで時間はあまり空いてませんが、なるべく英語の勉強に使うように努力しています。  
(VAN THI HANG: ベトナム)



GACコースは前期の授業が主に英語で勉強するが、先生のスライドは英語と日本語でできています。GACコースの特徴はバイリンガル(英語と日本語)の授業が行われます。この大学に入り、もう3か月です。大学の授業が思ったより大変だけど、先生が優しくて、説明も分かりやすいです。分からないとき、困っているとき、先生とか、ほかの留学生とか、援助していただきましたよ！これからも頑張っていきたいと思います。  
(LIEW CHIWEI: マレーシア)

日本語学校と違って肝心の大学の授業については、本音を言うといつていくのが大変だったけれど、同級生や先輩に支えられながら頑張ってきました。  
(SINAGA CAREY: インドネシア)

# グローバル技術科学アーキテクト養成コース (GAC)

## 2019年度 学部1年生

### 宿舎

グローバルハウスに日本人と一緒に住んでいるのは良い経験だと思います。同じ寮の先輩達は優しく同じ釜の飯を食う仲間になることができました。また、サポーターとして住所変更から銀行口座を開くことまですっかりお世話になりました。学食も安くて美味しいだけでなく、栄養もたっぷり含まれているのですから、まだまだ食欲旺盛な男子大学生の私には本当に助かりました。  
(SINAGA CAREY: インドネシア)

豊橋技術科学大学に入学して、グローバルハウスでの寮生活にも慣れ、生活がやっと落ち着きました。入学当初は不安なことが一杯ありました。でも、先輩や、新しく出来た友達のおかげで安心出来ました。新しい生活に慣れるのに時間かかるとは思いますが先輩や友達が色々お手伝ってくれたお陰で安心することが出来、早く大学の生活に慣れました。これからは日本語も英語も頑張っていきたいです。  
(VAN THI HANG: ベトナム)

今、グローバルハウスで日本人と生活している。皆はやさしくて、いろいろなことを話した。さらに、大学との近くで5分ほどで行けるのは東京での生活より便利と思う。  
(NGUYEN VAN TAI: ベトナム)

グローバルハウスに住んでいる私はとても幸せと感じます。私のユニットは4人いて、二人は日本人で、二人はマレーシア人です。暇なとき、メンバーと色々話したり、一緒に食べたり、掃除したりします。何かわからないことがあったら、メンバーたちが優しく教えてくれます。日本人と一緒に住むのがとても貴重な経験だと思います。  
(LIEW CHI WEI: マレーシア)

いつも勉強のことを頑張ったり、困ったことがあれば自分で解決方法を考えたり、ご飯を自炊することなどに慣れた私はそう思った。だけど、だんだんそう思った私は変わっている。ここで、人間関係の重要性和素晴らしさがわかるようになった。他人に頼んで、頼まれて、お互いに手伝い合うことを先輩たちと同級生みんなとイベントをしたり、勉強したり、日常生活を過ごしたことで、より深く感じさせられた。夕方の赤い空の下で、涼しい風の中で、帰る道で友達と喋りながら歩いたとは大したことではないが、本当に安らぐで楽しい思い出と思う。  
そして、もう一つ大切なことに気を付いたのは、自分が作らないと何も行われないことである。勉強も、遊びも、自分が能動的に参加しない、作らない、聞きに行かなければ、誰も私たちに与えないからだ。  
(PHAM THUY TIEN: ベトナム)



# グローバル技術科学アーキテクト養成コース (GAC)

## 2019年度 学部1年生

### 豊橋市

豊橋はとてもいいところだと思います。都会から離れていて、空気が新鮮だし、とても静かなところ。豊橋は海に近いから、サーフィンをする人が多いです。豊橋駅から豊橋技術科学大学までバスで30分かかります。大学はとても静かで、勉強ができるいい大学だと思います。  
(LIEW CHI WEI: マレーシア)

豊橋市の交通機関はちょっと不便ですが、綺麗で閑静な住宅街なので、住みやすいと思います。  
(SINAGA CAREY: インドネシア)

豊橋は田舎だから、静かで勉強することによって適当だ。しかし、そんなつまらない生活ではない。大学内にたくさんのサークルがあって、イベントもある。自分にも毎週バドミントンまたはサッカーを楽しんでいる。こちらの大学ではベトナムの留学生も少なくない。だから、試験の後、海に行くとかパーティーをすればよくする。それで、生活が豊かになった。  
(NGUYEN VAN TAI: ベトナム)

